

Date: Sat, 06 Oct 2018 13:45:49 +0900
From: hida yuichi <hida@ksyc.jp>
To: ひだ飛田雄一／神戸学生青年センター <hida@ksyc.jp>
Subject: 青丘文庫研究会ご案内

神戸学生青年センター／青丘文庫研究会の飛田です。10月の青丘文庫研究会等は以下のとおりです。

●青丘文庫研究会のご案内●

■第395回在日朝鮮人史運動史研究会関西支部会
<10月14日(日)午後2時、参加費1500円>
(学生には研究会より1000円助成します。)

会場：神戸映画資料館 <http://kobe-eiga.net/>

神戸市長田区腕塚町5丁目5番1 アスタくにつか1番館北棟2F 201

※国道2号線(または高速高架)と大正筋商店街(たいしょうすじ しょうてんがい)の交差点角にあるエスカレーターで2Fへお越してください。※同ビル3Fの中華料理「神戸飯店(こうべはんでん)」さんが目印です

金稔万さんのレポート 「NDUからNDSへ」

布川徹郎らNDU(日本ドキュメンタリスト・ユニオン)のスタッフが竹中労の企画により1971年に韓国ロケした映画『倭奴(イエノム)へ 在韓被爆者・無告の二十六年』と、NDS(中崎町ドキュメンタリースペース)の金稔万が釜ヶ崎に密着して描いた『釜の住民票を返せ!2011』を上映し、布川徹郎から信頼されていたと共に活動した金稔万がその後の状況を含めて報告。その他、参考上映も企画。なお、この上映会はどなたでも参加できるが、「青丘文庫研究会」の例会としても位置づけられています。1970年代から有名だった須磨の「青丘文庫」は神戸長田のケミカル産業に従事していた韓哲曦(ハン・ソッキ)さんが朝鮮史関係文献を集め開設したもので、1997年に神戸市立中央図書館内に再オープンし、今も連綿と「青丘文庫研究会」が毎月開かれている。

『倭奴(イエノム)へ 在韓被爆者・無告の二十六年』To the Japs: South Korean A-Bomb Survivors Speak Out

日本/1971/日本語/カラー/16mm/52分

スタッフ：井出情報、井上修、斉藤憐、布川徹郎

企画：竹中労

製作委員会：「倭奴へ」製作推進委員会

1971年、佐藤栄作首相が朴正熙(パク・チョンヒ)大統領の祝賀パーティ列席のために訪韓した時を得て、在韓被爆者8名は直訴状を持って日本大使館に向かった。在韓被爆者は韓国官憲によって佐藤首相の韓国滞在中拘束される。カメラはその8人の生活を追う。この1971年は、被爆者・孫振斗(ソン・ジンドウ)さんが、日本への密航により収監された大村収容所から、在留と医療を求める“原爆手帳裁判”を闘い始めた年である。山形国際ドキュメンタリー映画祭2005の在日映画の特集「日本に生きるということ」で上映するため新たに作成したプリントを上映。

『釜の住民票を返せ!』Give Back Kama's Rights!

日本/2011/日本語/カラー/Blu-ray(SD)/50分

監督、編集：NDS 金稔万（キム・イムマン）

撮影：金稔万、布川徹郎、佐藤零郎、中村葉子、梶井洋志、小田切瑞穂、川瀬俊治

製作：NDS（中崎町ドキュメンタリースペース）

大阪市西成区、日本最大のドヤ街であり寄せ場である、日雇い労働者が多く暮らす通称釜ヶ崎。ここにある5階建の小さなビルに、労働者や野宿者など約3,300人の住民票が登録されていた。市当局は、居住実態がないことを理由に、彼らの住民票を削除することを決定。そのことにより住民票と選挙権を剥奪されることに怒った彼らとその支援者たちが立ち上がり、カメラを通じて闘う熱気があふれだす！※10月の朝鮮近現代史研究会はお休みです。

<11月の予告>

第396回在日朝鮮人史運動史研究会関西西部会

11月11日（日）午後2時～5時

1) 「吉本興業と韓流スター」高祐二

2-1) 「不法占拠バラックの2世代目への継承
—宇治市ウトロ集落を事例に—」全ウンファイ

2-2) 「ウトロ・新住宅調査から」斉藤正樹

会場：青丘文庫（神戸市立中央図書館内）

<その他ご案内>

(1) 『在日朝鮮人史研究』総目録をつくりました

<http://ksyc.jp/sb/zzashisoumokuroku.htm>

バックナンバーもけっこうあります。お問い合わせください。

(2) 神戸学生青年センター。現代キリスト教セミナー

<http://ksyc.jp/seminar/cs-20181025-1101/>

在日大韓キリスト教教会の歴史

—1908～2008—<全2回>

1) 2018年10月25日（木）午後6時30分

「解放前の歴史—1908～1945」

2) 11月1日（木）午後6時30分

「解放後の歴史—1945～2008」

会場 神戸学生青年センター／参加費 600円

(3) 天皇制を考える市民講座

<http://ksyc.jp/mukuge/20181123nakata-kouennkai.pdf>

「明治産業革命遺産」と強制労働

——「明治150年」賛美反対——

日時：2018年11月23日（金・休）午後2時

会場：神戸学生青年センター

講師：中田 光信さん(強制動員真相究明ネットワーク 事務局長)

(4) 「仲原良二さんを偲ぶ会」

<http://ksyc.jp/mukuge/nakaharasann-sinobukai.pdf>

日時 11月24日(土) 午後2時～5時

場所 神戸学生青年センター

会費 3,000円(追悼集、偲ぶ会飲食費、諸経費含む) / 偲ぶ会のお問い合わせ 飛田雄一(神戸学生青年センター)、hida@ksyc.jp

(5) 李方子没後30年特別企画・田月仙(企画・主演)

<http://eplus.jp/sys/T1U14P002272191P0050001>

創作オペラ ザ・ラストクィーン

2019年3月10日(日) 1) 14時、2) 17時

大阪 ドーンセンターホール

(6) <むくげ簡易印刷版叢書>を刊行しました

目次 <http://ksyc.jp/mukuge/hida-essay.pdf>

まえがき <http://ksyc.jp/mukuge/hida-essay-maegaki.pdf>

第1冊目/飛田雄一『時事エッセイ—コリア・コリアン・イルボン(日本)—』A4、60頁、420円、購入希望者は、82円切手5枚をむくげの会までお送りください。送料は会負担で送ります。郵便振替<01120-5-46997むくげの会>で420円ご送金いただいてもOKです。

飛田雄一 HIDA Yuichi 神戸学生青年センター

<http://ksyc.jp> hida@ksyc.jp

Kobe Student Youth Center

〒657-0064 神戸市灘区山田町3-1-1

3-1-1Yamada-cho, Nada-ku, Kobe ,657-0064 JAPAN

TEL +81-78-851-2760 FAX +81-78-821-5878

hidablog <http://blog.goo.ne.jp/hidayuichi/>

Facebook <http://www.facebook.com/yuichi.hida.56>